



愛知高等養護学校では、昨年度から「しごと総合科」の授業の中で町内施設の清掃活動などに取り組み、地域との関わりを意識した取り組みを進めておられます。

4月18日(木)、5月9日(木)の2日間、愛知高等養護学校の生徒さんと先生で福祉センター愛の郷周辺の除草、窓の清掃、貸出用車イスの清掃等を行っていただき、施設周辺がきれいになりました。ありがとうございました!!



2019.6 第53号

contents

- 2～3 **特集** 令和元年度愛荘町社会福祉協議会事業計画・資金収支予算
- 4～5 第2次愛荘町地域福祉活動計画における平成30年度の取り組み報告
- 6 令和元年度愛荘町社会福祉協議会 事務局組織図 他
- 7 おしらせ
- 8 善意銀行／協賛品 他

社協あいしょう



発行者 **社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会**

愛知川事務所 滋賀県愛知郡愛荘町市731番地

TEL 0749(42)7170 FAX 0749(42)7178

秦荘事務所 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子1216番地1

TEL 0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 有線2043

メールアドレス: ainosato@ex.bw.dream.jp (愛知川事務所) ikiiki-c@office.eonet.ne.jp (秦荘事務所)

ホームページ: <http://aisho-shakyo.or.jp>





令和元年度 愛荘町社会福祉協議会 事業計画・資金収支予算

概要版

本会では、地域における公益的な取り組みの推進と社協の役割や使命を発揮した自主性と自律性のある事業展開を図るため、福祉人材と財源の確保などに努めるとともに、コンプライアンスや関係機関・団体と連携強化した組織運営を目指して、次の事業を主に取り組みます。

みんなが気軽にできる、さりげない見守り活動

身近な地域で行う「見守り」について話し合いや訪問等の活動づくりや町内全体で見守り活動の意識を高めるためのフォーラムを開催します。



見守りサポート会議



見守りフォーラム

ボランティアへの参加と新たな活動づくり

ボランティア活動の広報啓発や活動への「きっかけづくり」の場を引き続き行うとともに、住民主体の災害ボランティアセンターの検討を行います。



ボランティアカフェ



チョコボラ体験

「やさしさ あふれる体験」で、心も体も動き出す福祉教育

子どもたちを中心に「ふくし」の学びと体験する場づくりにむけて教育機関との連携を強めるとともに、みんなが「福祉」を学べるきっかけづくりを検討します。



学校での福祉学習・体験



福祉ふれあい講座

まちのみんなで災害時要配慮者を考えた防災の取り組み

災害ボランティアセンターの設置運営を想定した訓練をととして、災害時の支援活動を学び体験できる研修を実施するとともに、モデル地区を中心に身近な地域での防災・減災活動の取り組みを進めます。



災害支援ボランティア講座

モデル地区での協議
(愛知川ニュータウン)

くらしの困りごとに対応します

あらゆる世代のくらしの課題を抱える方々に寄り添い、丁寧な相談支援活動に対応するため、子育て支援の拠点として「わんぱくひろば」、高齢者や障がいのある方への地域福祉権利擁護事業、生活困窮者自立相談支援事業や生活福祉資金貸付事業の相談支援事業を行います。

さらには、くらしの困りごとへの対応に向けて福祉関係機関地域連携会議（仮称）の取り組みを行います。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい想いに対応します

住み慣れた地域で安心して暮らすために、要介護認定の方に介護サービス計画の作成やサービス利用に向けた居宅介護支援事業、訪問介護事業・通所介護事業のサービスを提供するとともに、介護予防対象の方に社会参加促進型通所介護事業・家事支援型訪問介護事業のサービス提供や障がいのある方を対象に居宅介護事業と就労継続支援事業のサービスを提供します。

さらには、今後の福祉ニーズにあった事業活動の展開を図るために、在宅サービス事業運営と新たに生活支援活動についての検討を行います。



みんなが取り組む福祉活動を みんなで応援します



地域福祉を推進する事務局として、地域福祉を推進するコーディネーターを配置し、福祉情報・活動の場の提供、活動助成を行います。

また、引き続き第2次地域福祉活動計画のプロジェクトを推進するとともに、3年目の活動評価を行います。

さらには、地域における公益的な取り組みの推進を図るための新たな場づくりを行います。

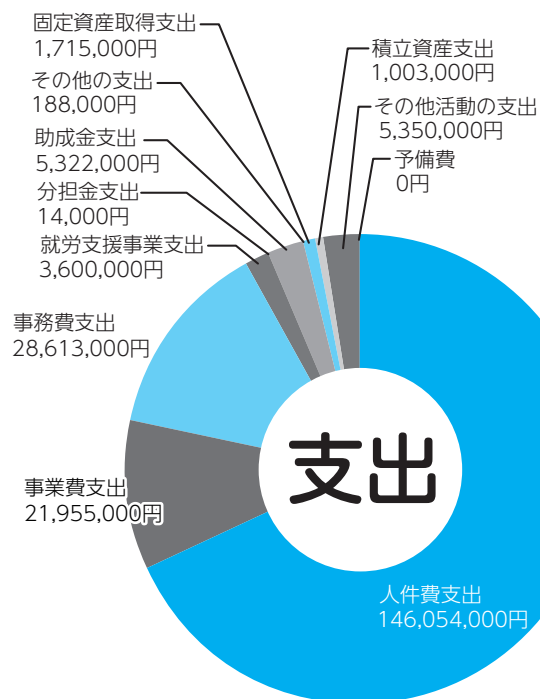
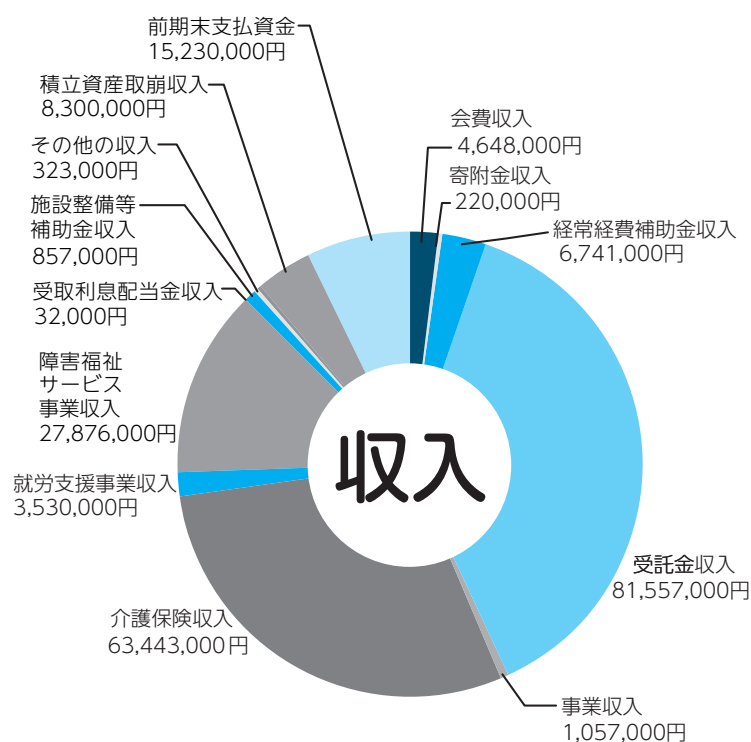


地域福祉コーディネーターが身近な地域の福祉課題の話し合いに参加しています。



愛荘町地域福祉活動計画推進委員会

令和元年度 収支予算総額 2億1,381万4千円



○ 総評

本年度は、事業活動収入において昨年度に引き続き利用実績の減少による介護保険事業収入や福祉センター指定管理料、町委託事業費の減額により受託金収入を減収と見込んでいます。一方、事業活動支出では、経費の節減を図りましたが、組織活動の円滑な執行と業務体制の確保のため人件費のほか、施設設備等の負担割合などにより事務費を増額で見込みました。また、事業費においては、昨年度に引き続き利用実績の減少により減額で見込みました。

さらには、経年による電算機器の更新のため、滋賀県共同募金会から助成金の交付のほか、積立金の一部を充当します。また、社会参加促進型通所介護事業を社会福祉充実計画に基づく事業として、介護サービス事業運営のための積立金を充当し運営をしますが、社会福祉充実計画の最終年度として今後の事業運営について検討することとしています。

みんなで進める 笑顔あふれる 福祉のまちづくり

「第2次愛荘町地域福祉活動計画」平成30年度の取り組み報告

基本計画Ⅰ <見守りネットワークプロジェクト>

地域の見守り活動を進めるため推進委員が自治会に出向いて、地域の良いところや福祉課題などを聴かせていただきました。（斧磨見守りサポート会議・亀原見守りサポート会議）

地域を担う子どもたちを中心ににおいて住民が交流出来る場や機会をつくりながら、未来の地域づくりを住民の皆様と一緒に考えていきます。



「地域訪問」にて、地域の声を活動づくりにつなげていきます



新興住宅地への「おたより見守り訪問」
豊満地区の訪問（6年間継続しています）



社協職員チームを設けて、オール愛荘町社協で推進委員の皆様と話しています。

基本計画Ⅱ <くらしサポートプロジェクト>

障がい者の高齢化をテーマに、町内のデータ整理を行いました。推進委員と検討する中で、相談支援者が「生きづらさ」から生じるくらしの課題に対応できることは、制度による枠があり、それを越える部分や制度の狭間にある課題に対応が困難なため、様々な方々と協働していく必要があるのではと考えています。

今後は、専門職や住民の皆様と一緒に考える場をつくっていき、制度の狭間への支援方策や専門機関との支援体制づくりを進めていきます。

基本計画Ⅲ <ボランティアセンタープロジェクト>

ボランティアのきっかけづくりの事業として、「チョボラ体験」やボランティアの交流事業として「ボランティアカフェ」を充実してきました。

また、福祉ニーズに対応したボランティアセンターの取り組みを考えていくため、「生活支援ボランティア」や「災害ボランティアセンター」をテーマに推進委員と協議をし、地域の課題解決に向けた新たな取り組みを引き続き進めていきます。



チョボラ体験(サンタクロース訪問)



ボランティアカフェ

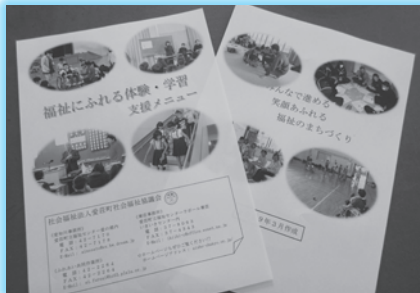


基本計画Ⅳ ＜福祉教育プロジェクト＞

町内の各学校で福祉学習や体験の取り組みを進めました。

子どもたちを中心にいた取り組みを進めるため、福祉学習メニュー冊子のリニューアルなど学校や関係機関と連携を強化した取り組みを進めていきます。

また、地域や企業の方々とも共に学べる・体験できるメニューの整備に向けて、推進委員と共に情報収集や検討を進めていきます。



福祉学習メニュー冊子
先生方にわかりやすい情報を伝えます。



車いすやアイマスクなど体験を中心とした
福祉学習に取り組んでいます。

基本計画Ⅴ ＜地域を守る災害支援プロジェクト＞

地域での防災に関する取り組みを進めるため、現在「愛知川ニュータウン自治会」、「松尾寺南自治会」の皆様と共に、福祉の視点で住民が主体となる防災・減災について検討を進めています。

住民向けに防災の意識を高めていくためには「どのような広報・啓発活動が必要なのか？」を考えたり、実際の活動として、自治会内の危険な箇所を住民の皆様が実際に歩いて確認し写真に記録されたり、それをまとめた自治会内の危険箇所マップを作成されました。

これからも、話し合いを重ねながら愛荘町全体で考えていけるよう進めていきます。



松尾寺南自治会での取り組み
字内の危険な箇所を点検されました。

地域福祉活動計画は、住民や関係機関・団体等の皆様が協働して取り組む住民主体の計画です!!



愛荘町地域福祉活動計画推進会議の様子

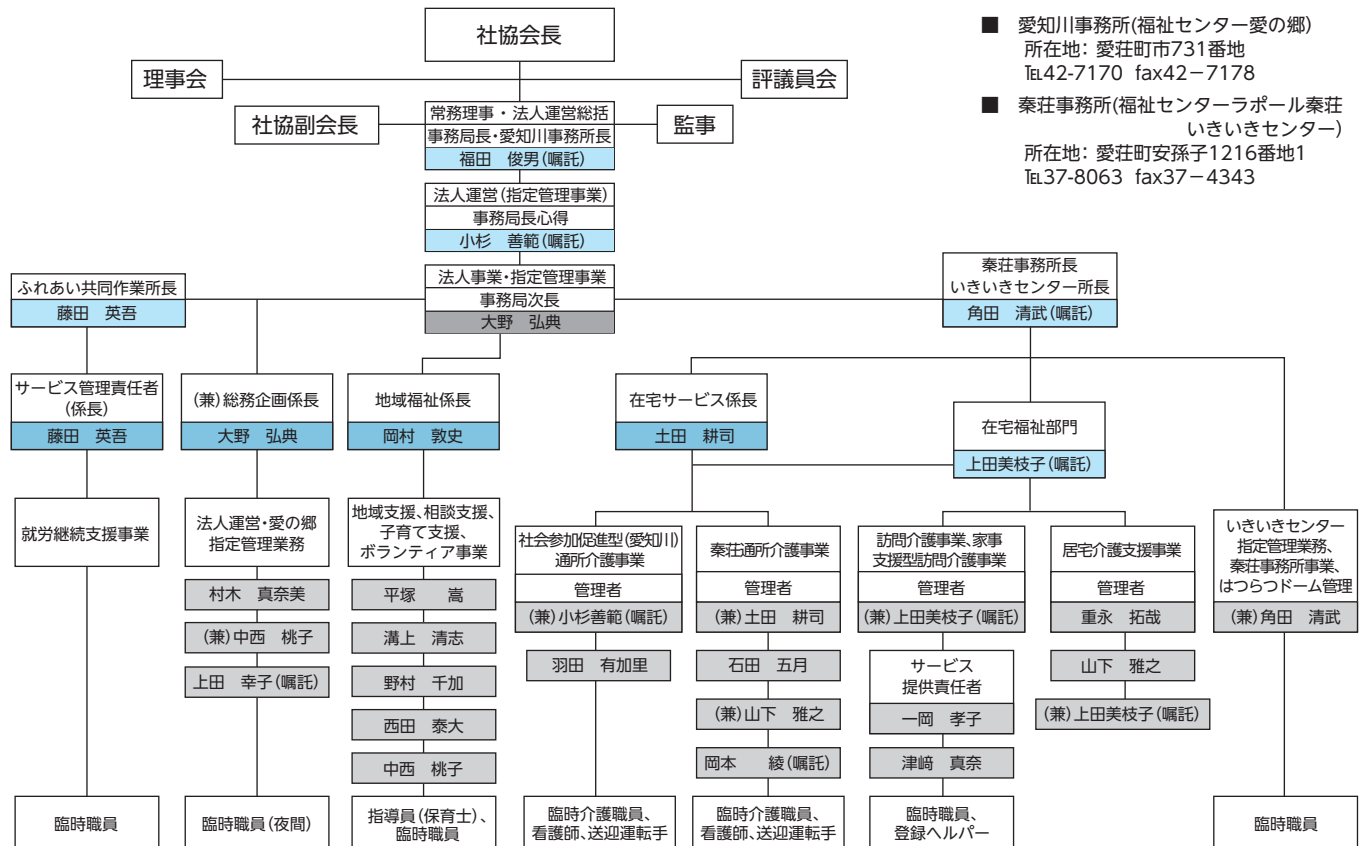
この計画の点検や評価についても、住民や関係機関の皆様に参加いただいている愛荘町地域福祉活動計画推進委員会において一年間の取り組み状況等を協議いただいています。

委員からは、「机上の議論ではなく、実際に現場に出かけて『見て・聴いて・感じる』ことから見えてくるものが大切です。住民との共感を大事にした活動を進めていただきたい。」や「地域の課題を洗い出して、町内全体へ活動を広げていくしくみづくりを進めていただきたい。」等の意見をいただきました。

地域福祉活動は、一歩ずつ実践を積み重ねながらステップアップしていくことが大切であり、長期的な取り組みが必要です。

今後も皆様と一緒に、みんなが安心・安全に過ごすことのできる「福祉のまちづくり」を進めていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度 愛荘町社会福祉協議会 事務局組織図



事務局長心得 小杉 善範

新入職員紹介 今後ともよろしくお願いします!!



本年 4月より事務局長心得としてお世話になっています。「みんなで進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」の理念のもと、地域福祉活動が「みんなが主体である活動」として取り組まれるよう皆様のお手伝いをさせていただきたいと思ひます。

本年 1月より訪問介護事業所でお世話になっています津崎です。
力持ち (怪力) が私の取り柄です。
地域の皆様に気軽に声を掛けて頂ける様に一期一会の精神で業務に取り組んで参ります。
ご迷惑をお掛けする事もありますが、どうぞ宜しくお願い致します。



津崎 真奈

レイカディア大学第42期生の募集

滋賀県社会福祉協議会では、高齢者が新しい知識や教養・技術を身に付け、地域の担い手となるため、滋賀県レイカディア大学第42期生を募集します。

- ◎入学願書受付期間…2019年6月3日(月)から8月5日(月)まで
 - ◎修業期間……………2年間(2019年10月から2021年9月)
 - ◎授業料……………前期 25,000 円、後期 25,000 円
 - ◎対象者……………2019年10月1日現在において60歳以上の県内居住者
 - ◎問い合わせ先……………滋賀県レイカディア大学事務局 (滋賀県社会福祉協議会 レイカディア振興担当)
- 米原校: 〒521-0016 米原市下多良 2-137 ☎: 0749-52-5110





★わんぱくひろばへあそびにきてね★

愛荘町社会福祉協議会では、愛荘町から委託を受け、子どもの健やかな成長を願って、子育てひろばを開催しています。

未就学児の親子を対象に、地域で安心して子育てをおこなえるように「ほっ」[※]とできる交流の機会や相談、安全な遊び場づくりなどの子育て支援をおこなっています。

【場 所】 町立福祉センター愛の郷

【対象者】 就学前の子どもとその保護者

【持ち物】 ・水分補給のためのお茶をご持参ください。
・お昼ごはんを持ってきて食べることができます。

【開催日】 月・水・木曜日 9:00～15:00



※祝日はお休みです。

また、暴風警報等が発令された場合もお休みさせていただきます。

※風邪や感染症等の場合、かかりつけ医にご相談の上ひろばをご利用ください。

わんぱくひろばの行事予定や詳しい内容については、愛荘町社協ホームページをご覧ください😊



木曜日の午前中

いつもより部屋を広くして、大きなおもちゃで遊べるよ。♪地域のボランティアさんも来てくださり、楽しく遊べます。♪
☆第2・第4木曜日は、「わんぱくカフェ」の日。♪お茶を飲みながら、他の保護者さんと交流できます。♥カフェ中、お子さんは指導員や地域のボランティアさんが見守ります。😊(カフェに参加される方は、飲物代50円をいただいています。)

☆第3木曜日は、「お誕生日会」! ♪お誕生日月のおともだちをみんなでお祝いします。♪また、助産師さんも第3木曜日に来てくださいます。♪身長・体重も測れますよ。☆



ひとりで悩むより一緒に考えませんか?

愛荘町社会福祉協議会では、地域で生活をしていくうえでの相談窓口として、相談事業をおこなっています。



心配ごと相談所

この相談所は、民生委員児童委員のみなさまや担当職員が相談員として町民みなさまの生活に関するあらゆる相談の窓口として開設しています。匿名での相談でもかまいません。

福祉相談 (随時)

この相談所は、町民みなさまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。匿名での相談でもかまいません。

開設日時

毎月第1～4水曜日 13:30～15:30

開設場所

第1・3水曜日…町立福祉センター愛の郷
第2・4水曜日…ラポール秦荘いきいきセンター

※心配ごと相談は、電話でのご相談もお聞きしています。

愛の郷：42-5843 (直通)

いきいきセンター：37-8063

有線 2043



行政相談所

日時：毎月第2木曜日 13:30～15:30
場所：町立福祉センター愛の郷

人権相談所

日時：毎月第4水曜日 13:30～15:30
場所：町立福祉センター愛の郷



善意銀行だより

ご寄付をいただきありがとうございます。お寄せいただきました寄附金は、地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実などの取り組みに活用させていただいております。また、寄附物品は、お困りの町民の方々のために有効に活用させていただきます。皆様からの善意を心より感謝申し上げます。(2019.2.19～2019.4.30)

★お手玉 30個.....村西すみゑ 様	★5,555円.....匿名
★20,000円.....愛荘町陶芸クラブ	★18,680円.....(一社)愛荘町文化協会
★レトルトパックご飯 50個.....匿名	★100,000円.....匿名
★日用雑貨品.....ダイナム滋賀愛知川店	★5,000円.....匿名

令和元年度社協会費にご協力をお願いします！！

愛荘町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的として町民の皆さまや各企業・法人様・関係機関などにより構成・組織し、社会福祉法に基づき設置された社会福祉法人です。会費は、見守り活動やふれあいサロンなど地域福祉活動の推進や社会福祉法人の事業運営などの貴重な財源として活用させていただいております。

7月下旬に区長・総代様を通して納付のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願いします。

一般会費	1世帯	1,000円
特別会費	1法人・企業	4,000円
賛助会費	1口	3,000円

みんなですすめる 赤い羽根共同募金

～ あいしょうの町を良くするしくみ ～

今年も共同募金運動へのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

赤い羽根共同募金	10/1(火) ～ 12/31(火)
歳末たすけあい募金	12/1(日) ～ 12/31(火)

皆さまからお寄せいただいた募金は、県内の福祉施設や福祉団体に広域助成するほか、愛荘町内の“みんなですすめる”地域福祉活動に活用させていただいております。



地域福祉活動備品貸出事業



子どもの遊び場助成



ボランティアカフェ

協賛品のご協力ありがとうございました！！

地域の一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を見守り協力員が訪問し、声掛けをしています☆毎月2回、プレゼント品を持って訪問させていただいています。社協では、訪問時に見守り協力員が持参する協賛品を募集しています。詳細は、愛荘町社協(愛知川事務所)までお問い合わせください。※自治会により取り組み状況は異なります。

杏掛趣味の会 様

月1回(第2木曜日)に集まり、参加者同士のお話・お楽しみ会を活動の中心に、草むしり・花植え等のお手伝いをされています。



- ①つまようじ入れ 39個
- ②小物入れ 18個

花てまり 様

福祉センター愛の郷で毎月第1・3木曜日に活動されています。ミシンや針仕事にて、小物入れなどの可愛い作品を作られています。



小物入れ16個

ふれあいの花寄贈



愛知川小学校環境委員会の児童の皆さんからお花と心温まるお手紙をいただきました！